

平成 29 年 12 月 1 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気カーペット、電子レンジに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3 件  
（うち油だき温水ボイラ 1 件、ゴム管（都市ガス用） 1 件、  
石油給湯機 1 件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 4 件  
（うちリチウム電池内蔵充電器 2 件、電気カーペット 1 件、  
電子レンジ 1 件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 3 件  
（うちバッテリー（リチウムポリマー、模型用） 1 件、  
ライター（使い切り型） 1 件、延長コード 1 件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）  
において、審議を予定している案件  
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会  
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号：A201600268、A201600337を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 松下電工株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気カーペットについて （管理番号：A201700531）

#### ① 事故事象について

松下電工株式会社（現 パナソニック株式会社（法人番号：5120001158218））が製造した電気カーペットを焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

#### ② 当該製品のリコール（無償製品交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、当該製品の温度コントローラのリレー接点回路の内部に金属粉が堆積し、ショートして、コントローラのケースが焼損した可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）1月25日にプレスリリース及びウェブサイトへの情報掲載、翌26日に新聞社告を行うとともに、これまで複数回の新聞折り込みチラシの配布等を行うなど、対象製品について無償製品交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201700531）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

#### ③ 対象製品：製品名、品番、製造期間、対象台数

##### 1) ナショナル松下電工ブランド

製品名	品番	製造期間	対象台数
ホットカーペ	DR223、DR230、DR2300、DR2301、DR2302、DR2305、DR2312、DR232、DR2320、DR2321、DR23220、DR2327、DR2330、DR235、DR253、DR2801、DR323、DR330、DR3300、DR3301、DR3302、DR3305、DR331、DR3312、DR332、DR3320、DR3321、DR33220、DR3327、DR3330、DR3801	1992年2月 ～ 2002年12月	174,703
ホットカーペ ゆかピタ	DR213、DR2133、DR214、DR2144J、DR2145、DR2145J、DR2146J、DR2147J、DR215、DR240、DR2401、DR241、DR2416、DR242、DR243、DR244、DR246、DR249、DR254、DR276、DR277、DR278、DR313、DR3133、DR314、DR3144J、DR3145、DR3145J、DR3146J、DR315、DR31560、DR340、DR3401、DR341、DR3416、DR342、DR343、DR344、DR346、DR349、DR376、DR377、DR378、DR5210、DR8215、DR5310、DR8315	1995年2月 ～ 2004年12月	934,730
ホットカーペ ゆかピタ フローリング調	DR2006、DR3006、DR2507、DR3007	1998年2月 ～ 2001年12月	24,095
ホットカーペ ゆかピタ LDカーペ	DR2508、DR3008	2001年2月 ～ 2002年12月	7,929

ダイニングルーム 用ホットカーペ	DR2509、DR3009	2002年2月 ～ 2003年12月	4,856
ホットカーペ キットサンゆかピタ アレル減	DR5221、DR5222	2000年2月 ～ 2002年12月	1,759
ホッと畳	DR6200、DR6300	2002年2月 ～ 2005年2月	2,276
合 計			1,150,348

2) コープブランド（生活協同組合コープこうべ及び大阪北生活協同組合販売品）

品番	製造期間	対象台数
EC-8232 (ナショナル松下電工ブランドDR230と同型)	1993年2月 ～ 1993年12月	1,500
EC-8242 (ナショナル松下電工ブランドDR232と同型)	1994年2月 ～ 1994年12月	1,982
EC-8233 (ナショナル松下電工ブランドDR253と同型)	1993年2月 ～ 1994年12月	4,000
EC-2334 (ナショナル松下電工ブランドDR330と同型)	1993年2月 ～ 1993年12月	2,000
EC-2344 (ナショナル松下電工ブランドDR332と同型)	1994年2月 ～ 1995年12月	1,851
合 計		11,333

2010年（平成22年）1月25日からリコール（無償製品交換）を実施  
回収率：25.4%（2017年11月29日時点）

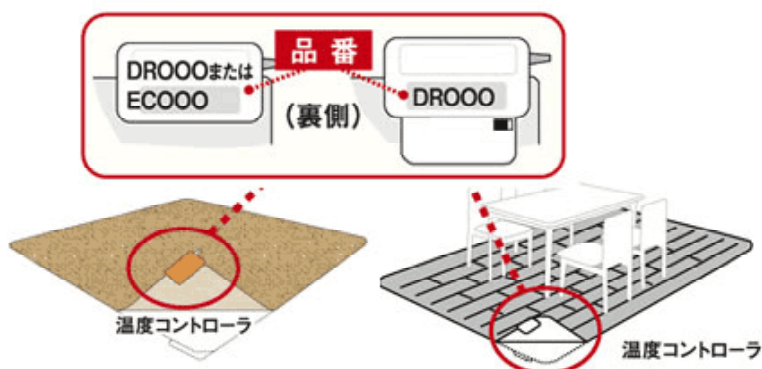
<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700531）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	0	—
2016年度	0	—	2012年度	1	火災
2015年度	0	—	2011年度	0	—
2014年度	1	火災	2010年度	0	—

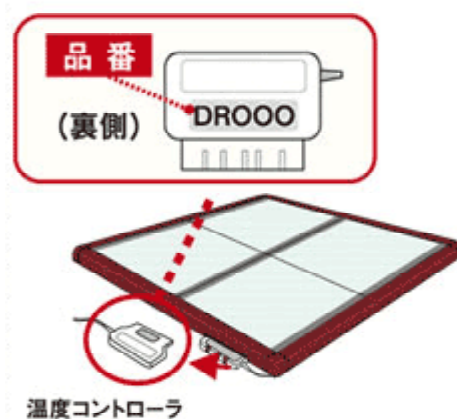
## <対象製品の確認方法>

- ホットカーペ
- コープ電気カーペット



※製品により、多少形状が異なります。

- ホッと畳



※ホッと畳は、DR6200及びDR6300の2品番のみです。

### ④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

#### 【問合せ先】

パナソニック株式会社

ナショナル電気カーペット対応窓口

電話番号：0120-550-703

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://panasonic.co.jp/ap/info/important/announce/doc20100125.html>

※同ウェブサイトから無償製品交換の申込みも可能です。

※コープブランド（生活協同組合コープこうべ及び大阪北生活協同組合販売品）についても、上記窓口にて対応します。

(2) 株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについて  
(管理番号：A201700534)

①事象について

病院で、株式会社千石（法人番号：5140001076302）が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジを使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2003年（平成15年）9月2日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、これまで複数回の新聞社告、テレビCM放映により使用者に対して注意喚起を行い、対象製品について無償点検及び修理（スイッチ部の交換）を実施しています。

③対象製品：機種・型式、製造番号、製造期間、対象台数

機種・型式	製造番号	製造期間	対象台数
IM-574	70301～90220	1997年～1999年	30,590
IM-574S	80110～90117	1998年～1999年	6,017
IM-575	80903～01015	1998年～2000年	48,224
IM-575S	90207～00325	1999年～2000年	2,820
合 計			87,651

2003年（平成15年）9月2日からリコール（無償点検・修理）を実施  
改修率：14.1%（2017年10月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700534）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	2	火災	2013年度	4	火災
2016年度	2	火災	2012年度	3	火災
2015年度	2	火災	2011年度	3	火災
2014年度	4	火災	2010年度	9	火災

## <対象製品の外観及び確認方法>

IM-574 / IM-574S



機種名 IM-574  
または  
IM-574S  
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

IM-575 / IM-575S



機種名 IM-575  
または  
IM-575S  
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

注) 製造時期ラベルで対象製造年を御確認ください。

### ④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

#### 【問合せ先】

岩谷産業株式会社

電話番号：0120-00-9930 ※フリーダイヤル（無料）

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：[http://www.iwatani.co.jp/jpn/top\\_info/detail.php?idx=8](http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=8)

#### 【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700529	平成29年11月17日	平成29年11月27日	油だき温水ボイラ	KB-64HSB	株式会社富士通ゼネラル	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	宮城県	製造から10年以上経過した製品 平成29年11月30日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700530	平成29年10月30日	平成29年11月28日	ゴム管(都市ガス用)	GH-00998	住友ゴム工業株式会社	火災	ガスこんろを点火したところ、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	平成29年11月6日に経済産業省産業保安グループにて公表済 平成29年11月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成29年11月17日に公表したガスこんろ(都市ガス用)に関する事故(A201700500)と同一事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月15日
A201700533	平成29年11月18日	平成29年11月28日	石油給湯機	UIB-310TX3(F)	株式会社コロナ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	長野県	製造から20年以上経過した製品

## 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600268	平成28年8月4日	平成28年8月22日	リチウム電池内蔵充電器	MAV-L222E-K	株式会社オーム電機 (輸入事業者)	火災	当該製品を充電後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、内部のリチウムイオン電池セルが内部短絡により異常発熱を生じて焼損し、出火に至ったものと推定されるが、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	千葉県	平成28年8月26日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201600337	平成28年8月16日	平成28年9月23日	リチウム電池内蔵充電器	M4506	株式会社トップランド (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	東京都	平成28年9月27日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201700531	平成29年11月16日	平成29年11月28日	電気カーペット	DR2509	松下電工株式会社 (現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	平成22年1月25日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:25.4%
A201700534	平成29年11月15日	平成29年11月29日	電子レンジ	IM-575(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	病院で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられる。	岡山県	平成29年11月30日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成15年9月2日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:14.1%



### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700532	平成29年10月7日	平成29年11月28日	バッテリー(リチウムポリマー、模型用)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	群馬県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月16日
A201700535	平成29年10月18日	平成29年11月29日	ライター(使い切り型)	重傷1名	事業所の休憩所で当該製品を使用後、衣服のポケットに入れたところ、衣服が燃えて火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月27日
A201700536	平成29年10月4日	平成29年11月29日	延長コード	火災	施設で異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月24日

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A201600268）



リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A201600337）

